

ご存知ですか？

(いい日 いい日)

11月11日は「介護の日」

11月11日(いい日いい日)は、「介護の日」です。

私たちは、家庭や施設などで介護をしている人々を元気づけるとともに、介護を支えるコミュニティの力を育むことをめざして、「なら介護の日2018」を開催します。

なら 介護の日 2018

2018年10月27日(土) 介護フェア 11:30~16:20
イベントステージ 12:55~16:20 (開場12:30)
※手話通訳あり

なら100年会館・中ホール

入場無料

〒630-8121 奈良市三条宮前町7-1 ☎0742-34-0100

介護フェア

(中ホール客席外ロビー)

介護労働相談、法律相談、リハビリテーション相談、認知症相談など、専門家による無料相談が受けられます。福祉機器・介護用品の相談、展示も行っています。また、介護食の試食コーナーもあります。

イベントステージ

※要申し込み

- 子から親へ愛を贈る「親守唄・歌会2018」
- 記念講演 「地域包括ケアの作り方 ～わがままのつながり方～」

講師 鎌田實さん (医師/作家)

地域に暮らす一人ひとりが社会とつながりながら、自分らしい「わがまま」な人生をまっとうする。それを可能にする「地域包括ケア」の知恵を、長年地域医療に取り組んできた鎌田實さんが紹介します。すべての人を包み込み、ともに暮らすネットワークづくりのヒントが聞けるはず!



●主催 奈良介護の日実行委員会

実行委員会構成団体

公益財団法人介護労働安定センター奈良支所/公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート奈良支部/一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター奈良支部/一般財団法人たんぼの家/一般社団法人奈良県介護福祉士会/奈良県言語聴覚士会/奈良県作業療法士会/社会福祉法人奈良県社会福祉協議会/一般社団法人奈良県社会福祉士会/奈良県住民参加型在宅福祉サービス連絡会/奈良県障害者福祉連合協議会/奈良県食事サービスネットワーク/奈良県地域包括・在宅介護支援センター協議会/奈良県老人福祉施設協議会/奈良県老人保健施設協議会/公益社団法人奈良県理学療法士協会/公益財団法人奈良県労働者福祉協議会/奈良弁護士会/一般社団法人日本福祉用具供給協会奈良ブロック/公益社団法人認知症の人と家族の会奈良県支部/社会福祉法人わたぼうしの会/奈良県

●後援 (予定)

特定非営利活動法人奈良県介護支援専門員協会/公益社団法人奈良県看護協会/奈良市/社会福祉法人奈良市社会福祉協議会/奈良新聞社/奈良日日新聞社/朝日新聞奈良総局/毎日新聞奈良支局/読売新聞奈良支局/産経新聞社/NHK 奈良放送局/奈良テレビ放送(株)/近鉄ケーブルネットワーク(株)

●協賛 (予定)

公益財団法人森田記念福祉財団/

奈良県信用金庫協会 (奈良信用金庫 大和信用金庫 中央信用金庫)

●事務局

奈良介護の日実行委員会事務局

〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県福祉医療部 長寿・福祉人材確保対策課

Tel 0742-27-8041 Fax 0742-26-1051

～子から親へ愛を贈る～

親守唄・歌会 2018

「作詩の部」「作詩・作曲の部」

の作品を募集します

〆切
2018年
9/20(木)

家族のつながりの物語

いのちを育んでくれた親へ

こころのメッセージを贈りませんか

愛おしい家族へ

いのちのメッセージを贈りませんか

私たちは

家族のつながりの物語が生まれ

慈しみの文化が育まれていくことを願ひ

子から親へ愛を贈る

「親守唄」を募集します

～子から親へ愛を贈る～

親守唄・歌会 2018

私たちは縁あって親子になり、家族は愛を育みながら、幸福になることをめざします。
 しかし、ときにはそれがしがらみとなったり、葛藤のもととなったりすることがあります。
 けれども、いくつになっても、離れて暮らしていても、深いつながりで結ばれているのが親子です。
 お互いがお互いを思い合う気持ちは、生きていくうえでなくてはならない大きな支えです。
 モノの豊かさを幸せと取り違える世の中で、人はつい自分を支えてくれているかけがえのない絆を忘れそうになることがあります。
 このような時代だからこそ、もう一度家族のつながりを見つめなおす必要があるのではないのでしょうか。
 そこで、私たちは、慈しみの文化が育まれていくことを願い、子から親へ愛を贈る「親守唄・歌会」を「なら 介護の日 2018」において開催します。
 そして、人と人のつながりを大切にするケアの文化の必要性を社会に発信します。

募集内容

自分を生み育ててくれた親へ贈る「詩」と「曲」を募集します。
 テーマ・形式は自由。詩集は不可。未発表のものに限ります。

作詩の部
 子から親へ贈る詩をご応募ください。

作詩・作曲の部
 子から親へ贈る詩にメロディーを付けてご応募ください。

応募資格

- 親を介護している人、またかつて親を介護していた人であれば、どなたでもご応募できます。
- 親に対する思いを詩、または曲にして贈りたい人であれば、どなたでもご応募できます。
- 年齢は問いません。

応募方法

- 作詩の部
 既定の応募用紙に必要事項を記入、またはA4用紙に作品名、氏名、連絡先、生年月日、作品に込めた思いを記入し、作品に添えてお送りください。ファックス、E-mail（件名／「親守唄・歌会」応募作品）でも受け付けます。
- 作詩・作曲の部
 1作品につき1枚のCD、MDまたはカセットテープに歌を録音し、必ず詩を添えてお送りください。
 既定の応募用紙に必要事項を記入、またはA4用紙に作品名、氏名、連絡先、生年月日、作品に込めた思いを記入し、作品に添えてお送りください。
 尚、ウェブサイトからの応募の詳細は、たんぼの家ホームページ（<http://tanpoponoye.org/>）をご覧ください。
 ※伴奏及び楽譜のみの応募は受け付けません。

選考及び結果発表

主催者が委嘱した選考委員によって選考会を実施し、入選作品5点を決定し、入選者には入選通知をお送りします。
 なお、82円切手を同封の上ご応募いただければ、郵送で結果をお知らせします。

審査員長 もり・けん（詩人／ハーモニカ奏者）
 審査員 松本真理子（マリンバ奏者／大阪芸術大学講師）
 村上 良雄（奈良介護の日実行委員会 委員長）

応募メット

「作詩の部」「作詩・作曲の部」ともに
 2018年9月20日（木）必着

賞

- 親守唄大賞 1点 賞状、記念品ならびに副賞（5万円分の旅行券または商品券）
- 優秀賞 1点 賞状、記念品
- 入選 3点 賞状、記念品

「作詩の部」「作詩・作曲の部」に入選すると・・・

- 入選者は10月27日（土）なら100年会館・中ホールで行われる「なら介護の日2018」に招待され、「親守唄・歌会2018」の舞台上で発表されます。
 ※「作詩の部」の入選作品は朗読で発表します。「作詩・作曲の部」の入選作品は演奏・歌唱していただきます。
- 入選者の交通費、滞在費を主催者が負担します。なお、歌唱者と演奏者の招待については、主催者と作曲者の協議の上決定します。

注意事項

- ・ 応募作品は返却しません。
- ・ 入選結果に関するお問い合わせにはお答えできません。
- ・ 入選詩、入選作品の著作権は主催者に帰属します。

ご応募・お問合せ先

奈良介護の日実行委員会「親守唄・歌会2018」作品募集係
 〒630-8044奈良市六条西3-25-4 たんぼの家 担当／酒井靖
 Tel 0742-43-7055 Fax 0742-49-5501
 E-mail:sakai@m3.kcn.ne.jp <http://nara1111.info/>

募集内容は「なら介護の日ホームページ<http://nara1111.info/>」からもご覧いただけます。応募用紙もダウンロードできます。

親守唄 作品応募用紙

受付No.	切手
※	※

※印は事務局記入欄です。

作品名		※
		※
		※
	作詩者	作曲者（「作詩の部」にご応募の方は作曲者欄にご記入の必要はありません。）
ふりがな		
名前	（男・女）	（男・女）
生年月日	年 月 日（ 歳）	年 月 日（ 歳）
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> その他（ ） 〒	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> その他（ ） 〒
電話		
ファックス		
E-mail		
作品に込めた思い	（別紙でも可）	
職業もしくは日頃の活動内容		
過去の応募経歴	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
選考結果通知	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない （選考結果通知を「希望する」場合は、必ず82円切手を同封してください。）	

4作品以上ご応募の方はこの用紙をコピーしてお使いください。